

あのラジオ体操ブームの
火付け役!



よこはま健康づくり広報大使 中村格子先生が教える健康づくりウォーキング



中村 格子
Katsuko Nakamura

横浜市外科医師、医学博士・スポーツドクター
Dr.KATSUKO NAKAMURA ニューヨーク大学
横浜市立大学医学部客員教授

よこはま健康づくり大使

1964年生まれ。各種チームの医療担当者としてアスリートを育成してきた経験を活かし「健康であることは美しい」とモットーに健康で美しい人生をサポート。2014年横浜市長選では、「ワーカクスタイル」をキーワードに健歩道整備とそしてのキャリアと多くのアドバイスアドバイザーとしての活動を実現。横歩道や健歩道からスクワットサイズを意識。特別な運動やテクニックは一切必要なく、簡単に始められる。運動が苦手な人でも安心して取り組めるようアサインの指導。テレビ番組などでのタレントとしても活躍。

Q1 健康に関する活動をはじめられたきっかけを教えてください。

A ドクターとしてさまざまな患者さんを診てきたなかで、年齢を問わず適切な運動と正しい体の使い方を行っていれば手術をせずに済んだ方が多くいました。そういう患者さんを少しでも減らすことができればという気持ちで活動をはじめました。

Q3 より効果的なウォーキング方法を教えてください。

A より効果を出すには、なるべく大股で遠くを見るような気持ちで歩きましょう。その際足だけではなく、腕を前後に振りながら歩くように意識してください。ウォーキングをこれからはじめる方は5分、10分でも構いません。慣れて30分以上歩くことができれば、いい有酸素運動になりますね。私も毎朝歩いています。



Q2 なぜウォーキングなのでしょうか?また健康にどのような効果があるのでしょうか?

A まずウォーキングはお金をかけずにいつでも、どこでも、誰でもはじめることができます。足は第二の心臓ともいわれていますが、足腰を動かすことで循環がよくなり、内臓などによい効果があります。ウォーキングは簡単だけど続けていなければ歩く速度も遅くなります。継続することに意味があります。

Q4 ウォーキングを行う際に服装など、気を付けておくことはありますか?

A 服物は足にあったものを選びましょう。スニーカーなど歩きやすい靴がいいですね。つま先のところに指一本分の余裕があり、土踏まずをしっかりとおさえられ、踵から踏み込めるものがおすすめです。



DVD付き!
「もっとスゴイ!
大人のラジオ体操 決定版」

96
ページ

¥1,200

発行日: 2013.6.5

横浜市では“健康寿命日本一”を目指しこんな活動を行っています!

歩いて抽選に参加しよう!「よこはまウォーキングポイント事業」

横浜市では、市民の方々が気軽に楽しみながら継続して健康づくりに取り組めるよう「よこはまウォーキングポイント事業」を11月から開始します。

ウォーキングポイントとは、歩数に応じてポイントを貯めると、抽選で景品が当たるというもの。参加の方には歩数計を送付します(歩数計無料、送付料1630円別途)、市内を中心とした協力店舗に設置される専用リーダーに歩数計をかざすと、歩数に応じてポイントが貯まります。景品の抽選は2000歩で1ポイント付与。(1日上限5ポイントまで)、3カ月に1回、200ポイント以上の方を対象に3000円相当の景品券が当たる抽選を実施します。参加申し込み受付中!登録はお早めに!

(対象) 横浜市にお住いの40歳以上の方。(申込書配布場所) 区役所(広報相談係・福祉保健課)、市役所(市民情報センター)、地区センター、地域ケアプラザ、スポーツセンター、行政サービスコーナー。



よこはまウォーキングポイント事業と百貨店が連携! 「Walk Biz」

Walk Bizとは?

就業者が一番長く過ごす職場を身近な運動環境と捉え、スニーカーなど歩きやすい靴やウェアで通勤・就業するスタイルのこと。ヒールの代わりにスニーカーを履いて一駅分歩いてみたり、積極的に階段を利用したり…。横浜で働くみなさんと「歩く」をキーワードに、いつまでも健康に働くことのできる社会をつくっていきます。

○協力店舗: そごう横浜店、高島屋横浜店、京急百貨店